
人に寄り添い、有資格者（プロ）として

医療技術・福祉相談・介護・スポーツ の道へ進む

東海学院大学では、高度な専門教育を進める過程において、進路も全学的に支援しています。
①キャリア教育の受講 ②学生就職課からの情報提供 ③ゼミ教員や担任教員からの実習指導や国家試験対策プログラム により、病院・施設・行政で活躍できる卒業生を輩出しています。

| 就職・進学支援体制

◆社会福祉士・介護福祉士への支援

昨今の福祉施設における職場環境は変化し、職員が意欲的に働きながら利用者さんと向き合い支援を進めて業務に携わっています。本学としても学生の希望する仕事内容や施設の規模、スキルアップできる制度を持つ求人を見つけられるよう詳細な施設案内を得て、求人情報を提供しています。

◆臨床工学技士への支援

学科で開講している国家試験対策プログラムを受講しながら、3年生の春休みから各地の病院を見学しております。実習先以外にも視野を広げ、技士として活躍する諸先輩からお話を伺いながら、第一歩を踏み出す病院を見つけています。

2年生・3年生を対象に「業界研究会」を開催します。病院や医療機器会社より講師を招聘し、院内の施設設備の紹介と、機材を稼働させる臨床工学技士の様子を写真や動画を基に解説を受けます。

◆メディカル系就職支援

臨床工学技士・社会福祉士など病院や施設の採用情報を収集し、求人情報を提供しています。特に、総合病院や福祉施設から臨床工学技士の資格が取れる大学として認知され、全国の総合病院や大学病院から求人票も届いています。

◆岐阜県教育委員会による説明会

岐阜県教育委員会より講師を招聘し、学校現場での教師と児童生徒との関わり方、教室運営に焦点を当てたシミュレーションと意見交換を関連に行っています。生徒側でなく教師側に立った考え方と観察眼を養います。

また、採用試験の説明会も開催しており、志願方法のオンライン化、選考方法の配点、面接

<総合福祉学科>

試験の対策ポイントについてアドバイスをいただいています。3年生から教員採用試験に臨むことができるようになりましたので、求める人材像をしっかり理解して早期対策に対応しています。